

人事行政の運営などの状況を公表します

人事行政の公平性と透明性を高めるため、市では市職員の任免や給与、勤務条件などの状況を公表しています。今号では、平成29年度の人事行政の運営などの状況のうち、主なものについて公表します。また、詳しくはホームページでもご覧いただけます(8月下旬に掲載予定)。



☎人事課(☎826-1111 内線2329)

職員の任免および職員数に関する状況

平成29年度中の退職者は53人、再任用任期満了者は7人です。また、平成29年4月2日から平成30年4月1日までの新規採用者は26人、新規再任用職員は8人で、平成30年4月1日現在の職員数は982人です。

※再任用職員には、短時間勤務を含まない。

1. 職種別職員数

職種区分	平成29年度			平成30年度		
	当初	退職	再任用 満了	採用	再任用	当初
行政職	783	▲42	▲7	21	8	763
消防職	185	▲7		5		183
技能労務職	40	▲4				36
合計	1008	▲53	▲7	26	8	982

2. 職種別応募採用者数(平成30年4月1日採用)

職種区分	応募者数	受験者数	採用者数
事務職	485	443	19
保健師	14	11	1
学芸員	16	14	1
消防職A	94	84	3
消防職B (救急救命士)	35	26	2
合計	644	578	26

職員の給与の状況

1. 初任給、平均年齢、平均給料月額

(平成29年4月1日現在)

職種区分	初任給	平均年齢	平均給料月額
行政職	大卒…191,700円	40.5歳	294,598円
消防職	大卒…211,400円	38.2歳	308,511円
企業職	大卒…191,700円	39.6歳	277,922円
技能労務職	高卒…143,500円	50.3歳	287,703円

2. ラスパイレス指数

「ラスパイレス指数」とは、全地方公共団体の一般行政職の給料月額を同一の基準で比較するため、国の職員数を用いて、学歴や経験の差による影響を補正し、国の行政職俸給表(一)適用職員の俸給月額を100として計算した指数です。本市の平成29年度のラスパイレス指数は「95.3」です。

3. 主な職員手当(平成30年3月31日現在)

手当の名称	内 容
管理職手当	管理または監督の地位にある職員のうち規則で指定する者について、その職務の特殊性に基づき、月額25,000円から110,000円を支給しています。
扶養手当	扶養親族のいる職員の生活補給を目的に支給しています。扶養親族の範囲は、ほかに生計の途がなく、主としてその職員の扶養を受けている者をいいます。 配偶者…月額10,000円、子…月額8,000円、父母など…月額6,500円
通勤手当	電車やバスなどの利用者に、6か月定期の価額を基本として支給しています。自動車などの利用者には、片道2km以上で距離に応じて2,000円から31,600円を支給しています。
期末勤勉手当	民間企業のボーナスにあたる期末手当および勤勉手当は、年間で給料月額等の4.40月分を6月・12月の2回に分けて支給しています。

※上記の手当のほか、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などがあります。

職員の勤務時間、その他の勤務条件の状況

1. 勤務時間(標準的なもの)

午前8時30分から午後5時15分まで
※休憩時間は正午から午後1時まで

2. 主な休暇・休業制度

有給の休暇として、年次休暇、療養休暇、忌引などが、無給の休暇として、育児休業、介護休暇などがあります。